

1. 業務概要

1.1 業務名

令和2年度国有林野森林計画図面 GIS データ整備・効率化検討事業

1.2 本業務の背景と目的

林野庁では、毎年国有林野管理事業によって発生する国有林区画・林小班界の変更に基づく国有林野森林計画図面（基本図及び国有林野施業実施計画図）の編集作業を、森林管理局の職員が Esri 社製 GIS ソフトウェアの ArcGIS を使用して実施している。しかしながら、これらの編集作業では、単純なデータの更新だけでなく整飾やラベル表示などの作業も並行して対応する必要があり、担当する各森林管理局にとって多大な時間と労力がかかり大きな負担となっている。

本事業は、この問題を解決するための手法として図面編集のための元データの段階から最終成果を考慮したデータ整備を行い、森林管理局職員のデータ更新業務の効率化（省力化）に資するとともに、今後林野庁で導入が検討されている Web-GIS においてもこれらのデータの更新サイクルを回せるよう、更なる効率化に向けた改善方針を検討することを目的とする。

1.3 履行期間

令和2年8月24日～令和3年2月26日

1.4 納入場所

林野庁 国有林野部 経営企画課に納品した。

1.5 実施概要

本業務の実施概要は表 1-2 のとおりである。詳細は「2 実施内容」で記述した。

項番	業務概要	詳細
1	ヘルプデスクの設置	2.1
2	GIS データの初期整備	2.2
3	途中成果の確認	2.3
4	更なる作業効率化に向けた検討案の作成	2.4